

いしおか 市議会 だより

No.92

令和6年 第2回定例会 (6月4日～6月21日)

Ishioka City Council News -No.92-

定例会は
年4回

3月

6月

9月

12月



石岡小学校



児童センター



園部保育所



国府中学校

集う場を守るべく、繰り出す一手のその先は(写真/第2回定例会で審議された「包括施設管理業務委託」の対象施設例)

INDEX

—特集—

施設維持管理の課題解決に向けて
～包括施設管理業務委託～ …… 2

定例会・臨時会ドキュメント ……	4
代表質問 ……	9
一般質問 ……	11
常任委員会の活動 ……	19

施設維持管理の課題解決に向けて ～包括施設管理業務委託～

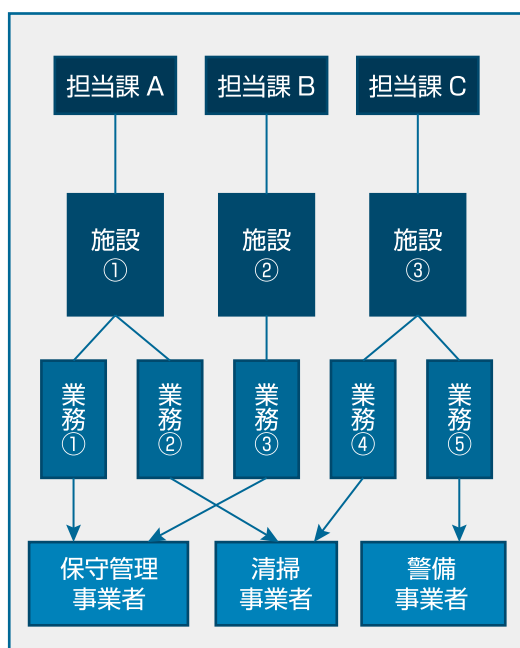
第2回定例会では、市長から「包括施設管理業務委託」の導入のための補正予算を含んだ議案が提出されました。

包括施設管理業務委託とは、部署ごとや施設ごとに契約をしている施設の維持管理や軽微な修繕業務について、一括して民間事業者委託することで、管理の適正化や業務の効率化を図り、市民サービスの向上を目指すものです。導入施設は、小学校、中学校、保育所、学童保育施設等で、契約期間は3年間。導入後の効果を検証し、対象施設の拡充の是非についても検討するとのこと。

包括施設管理業務委託の概要や、議会でどのような議論が行われたのかをまとめました。

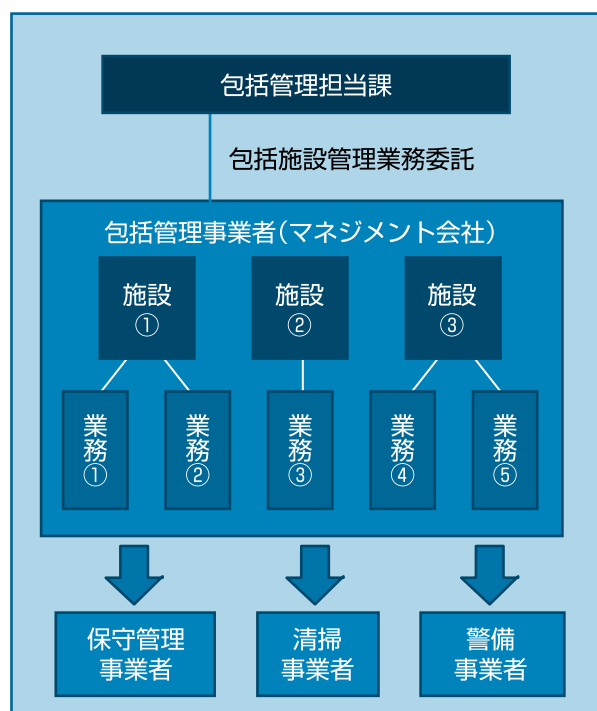
包括施設管理業務委託の管理体制

従来の施設管理業務委託



- 窓口が施設担当課に分散
- 個別・単年度発注により契約多数
- 維持管理水準のバラつき

包括施設管理業務委託導入後（イメージ図）



- 包括管理担当課とマネジメント会社が業務委託契約を締結し、契約を一本化
- 横断的調整で管理水準の均質化・維持向上
- 修繕対応の迅速化
- 地元企業や職員向けの講習会の実施、施設関係者との協働事業により地域全体がスキルアップ
- 職員が他の業務に注力することが可能となり、市民サービス水準が向上

常任委員会における説明の経過

- R3. 6

令和3年度第3回総務委員会で、他市町村の導入状況や効果等、初めて検討状況についての説明がなされる。
- R4. 3

令和3年度第9回総務企画委員会で、県内の導入市町村へのヒアリング及び庁内の契約状況の調査・ヒアリングの結果の報告、令和6年度からの導入を検討している旨の報告がなされる。
- R4. 6

令和4年度第3回総務企画委員会で、令和4年度の予定とサウンディング調査の実施について報告がなされる。
- R4.11

令和4年度第6回総務企画委員会で、改めて期待される効果と導入目的についての説明があり、今後、対象業務の選定とマネジメント費用の見積徴収の予定が示される。
- R5. 3

令和4年度第9回総務企画委員会で、サウンディング調査結果、想定される対象施設、マネジメント費用、付加サービスについての説明がなされる。
- R5.12

令和5年度第7回総務企画委員会で、導入マネジメント費用や付加サービスの案、対象施設を小中学校・保育所等とすること、対象業務を軽微な修繕（130万円以下）とすること、導入年度を遅らせ令和7年度からとすることなどの説明がなされる。

令和6年第2回定例会 議案質疑・常任委員会での議論

導入にあたっての疑問点や懸念事項について各議員が質問しました。

問 積算根拠資料に、廃校になった学校なども含まれているのはなぜか？

答 廃校施設も次の利活用などが決まるまで、夜間警備業務委託などの維持管理業務が発生する。他の学校施設も併せ業務委託を行ったほうが業務効率化などのメリットがあると判断した。

問 実施された業務について報告書のみを確認するだけでは問題があるのではないか？

答 修繕などの実施の際は、市でも必ず事前に確認を行い、事業の報告書なども提出させ、現地の調査なども含め確認を行うことにより、チェック体制を確保したい。

問 委託を行うことで、市内の業者の受注率が下がってしまうことはないのか？

答 導入自治体にヒアリングした中では、地元受注数に関して大きな変化はないとのことだった。

問 任せきりになることで、職員のスキルが低下する懸念があるのではないかと？

答 修繕箇所の確認、実際に修繕した後の状況の確認については、施設所管課の職員も対応することになる。なおかつ総合的なメンテナンスという部分で事業者とのやりとりを踏まえることで、職員の知識がさらに向上することも想定している。

意見

学校側が2年前に出した修繕要望が改善されていないという悲痛な声も聞いている。細かなものも含め、集約整理の上、優先順位を立てて確実に改善してほしい。

第2回定例会閉会日 補正予算可決

総務企画委員会の審査において「**原案可決すべきもの**」と決めたことが報告され、反対討論・賛成討論を経て、採決の結果、賛成多数で**可決**しました。

定例会・臨時会

ドキュメント

- ◆第2回臨時会 [5月21日]
- ◆第2回定例会 [6月4日～6月21日]

第2回臨時会 補正
予算など10議案可決

第2回臨時会では、専決処分
承認を求める議案5件、令和6年
度一般会計補正予算（第1号）な
ど、計10議案が市長から提出され
ました。

専決処分された5件は、介護保
険法施行規則や地方税法の改正に
伴い、条例の一部改正を行ったも
ので、内容としては、石岡市デー
サービスセンターの利用料金の改
正、令和6年能登半島地震災害に
係る個人住民税における雑損控除
の特例措置などです。

令和6年度一般会計補正予算
（第1号）は、1860万1000

円を追加し、歳入歳出総額を33
8億2860万1000円とする
もので、主に緊急性の高い事業等
に対応する経費で構成されていま
す。歳出の主な内容として、衛生
費では、令和2年7月以降休止し
ていた緊急診療業務について、地
域に必要な初期救急医療体制の充
実を目指し、令和6年7月から再
開するための経費として、地域医
療対策事業1727万1000円
の増などです。



損害賠償額の決定及び損害賠償
請求に関する和解議案2件は、令
和5年12月27日、石岡市総社二丁
目地内において、職員が公用車を
運転中に発生した物損事故と、令
和6年1月15日、石岡運動公園に
おいて、公園内樹木の倒木により
車両を破損させたことについて、
それぞれ損害を賠償し和解するも
のです。

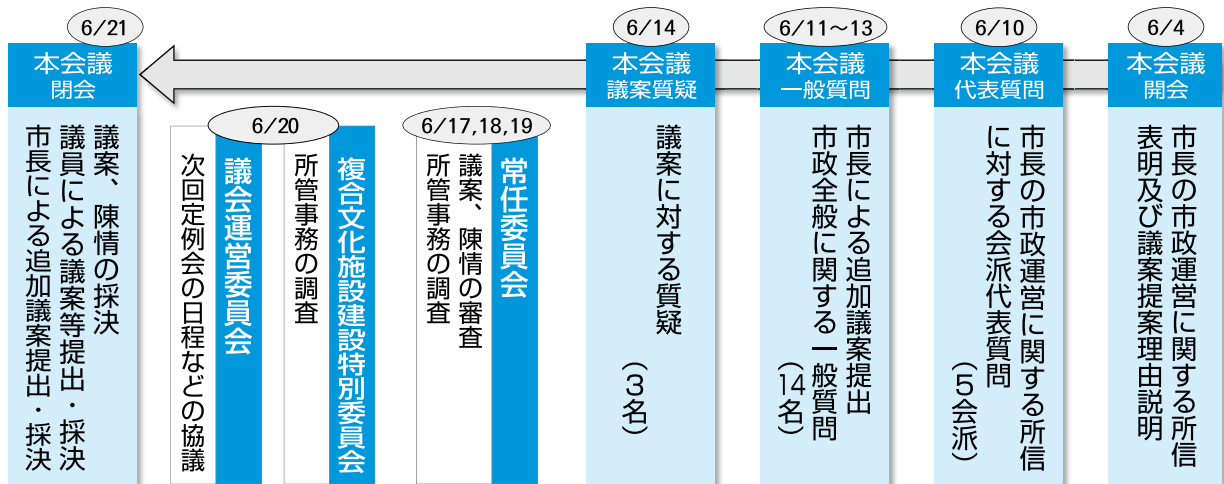
提案理由の説明の後、条例改正
の内容や補正予算の各施策につい
ての質疑、討論を経て、採決の結
果、いずれも原案のとおり可決し
ました。

第2回定例会 市長
が25件の議案を提出

第2回定例会では、令和6年度
一般会計補正予算や、石岡市家庭
的保育事業等の設備及び運営に関
する基準を定める条例の一部改
正、工事委託契約の締結など、市
長から25件の議案が提出されまし
た。

令和6年度一般会計補正予算
（第2号）は、9億7841万20
00円を追加し、歳入歳出総額を
348億701万3000円とす
るもので、主に国、県の補助事業
の追加・変更等に伴う経費、緊急
性の高い事業等に対応する経費な
どで構成されています。歳出の主
な内容として、総務費では、令和
5年度からの繰越事業の旧市民会
館の施設解体工事で、さらなる追
加経費が生じるとして、旧市民会
館維持管理経費848万1000
円の増、国のデフレ完全脱却のた
めの総合経済対策に基づいた物価
高への支援として令和6年度に実
施する定額減税において、減税し
切れないと見込まれる方に対し、
定額減税補足給付金を給付する経
費として、定額減税補足給付金給
付事業5億6639万3000

令和6年第2回定例会の流れ

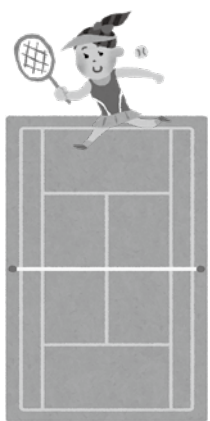


補正予算の主な事業と予算額

臨時会 第2回	■地域医療対策事業	1,727万1千円
第2回定例会	■旧市民会館維持管理経費 施設解体工事	848万1千円
	■定額減税補足給付金給付事業	5億6,639万3千円
	■低所得者支援給付金給付事業	1億7,481万8千円
	■新型コロナウイルスワクチン接種事業	1億3,964万8千円
	■柏原運動施設維持管理経費 施設改修工事	7,835万3千円

円。民生費では、令和6年第1回臨時会において可決した低所得者支援給付金に係るもので、令和6年度に新たに住民税非課税または住民税均等割のみ課税となる世帯を対象とし、1世帯当たり10万円、

対象世帯において扶養されている18歳以下の児童がいる場合は、児童1人当たり5万円を給付する経費として、低所得者支援給付金給付事業1億7,481万8,000円。衛生費では、新型コロナウイルスワクチンの接種について、国からの方針が示され、実施に当たり必要となる経費として、新型コロナウイルスワクチン接種事業1億3,964万8,000円の増。教育費では、柏原野球公園にあるテニスコートが経年劣化等をしていることから、コート全面の人工芝を張り替える経費として、柏原運動施設維持管理経費7,835万3,000円の増などです。



石岡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正は、国が定める家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正により、保育所等における満3歳以上の児童に係る保育士・保育従事者の配置基準が見直しされたことに伴い、当

該条例の一部を改正するものです。(左図)

保育士・保育従事者の配置基準の見直し内容

	配置人数 (見直し前)	配置人数 (見直し後)
満3歳以上 4歳未満の児童	おおむね20人 につき1人以上	おおむね15人 につき1人以上
満4歳以上の 児童	おおむね30人 につき1人以上	おおむね25人 につき1人以上

工事委託契約の締結(令和6年度市道B3760号線道路整備事業)は、上曾トンネル整備事業に係るもので、茨城県と2億500万円の工事委託契約を締結するものです。

工事請負契約の締結の一部変更(R5(仮称)石岡駅東口都市公園整備工事)は、令和5年第2回定例会において可決した「議案第61号・工事請負契約の締結(R

5(仮称)石岡駅東口都市公園整備工事)について、安全管理の強化のための防犯カメラ、転落防止柵や車止めポールなどを増設すること及びスケートボードエリアのコンクリート舗装における強度増加のため、使用材料及び使用量を見直したことに伴い、契約金額を1,342万円増額し、1億8,513万円に変更するものです。

損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解議案は、令和5年12月3日、石岡市東成井地内において、市民清掃作戦中に市民が回収したカラスプレー缶の分別処理作業をしていた際、不測かつ突発的に缶が破裂し、相手方車両を汚損させたことについて、損害を賠償し和解するものです。

定例会最終日 すべて
の市長提出案件を
可決

今回市長から提出された議案は、最終日に追加提出された人事案件(農業委員会委員の任命)を除き各委員会に付託して審査を行い、最終日に採決を行った結果、いずれも原案のとおり可決しました。

NEXT: 質疑から読み解く「ギカイの視点」

質疑から読み解く

ギカイの視点



条例

予算

第2回定例会

工事
契約

令和6年度 旧国民宿舎つくばね解体工事

工事請負金額3億6,866万5千円

石岡市小幡地内、旧国民宿舎つくばねの建物等を解体する工事。入札額が低入札価格調査基準価格未満であったことから、令和6年6月3日に石岡市低入札価格調査委員会を開催し、審査を行った結果、契約内容に適合した履行が可能であると判断されたことから、令和6年6月4日付で仮契約を締結した。

- 【契約の方法】 条件付き一般競争入札による契約
- 【予定価格】 4億466万円
- 【入札価格】 3億3,515万円
- 【落札率】 82.82%
- 【契約金額】 3億6,866万5,000円（税込）
- 【契約の相手方】 進貢・飯島特定建設工事共同企業体

問 基礎等、地下の部分の杭などを撤去するのか？

答 地下室があるため、撤去する予定。建設当時に岩盤が非常に強固なため、基礎杭を入れていなかったことが分かっている。

問 予定価格に比べ契約金額が低い。積算の仕方に問題はないか？

答 県の積算基準を基に積算を行った。この基準は、遵守する必要があると考えている。また、基準価格がないものは、業者からの見積もりなどを徴取し、平均価格を参考に積算している。

第2回定例会

補正
予算

学校教育支援事業

電話料など計37万1千円を計上

あすなる教室、ひまわり教室を旧北小学校へ移転するに当たり、電話工事に係る経費と複合機移設手数料を計上。今年の9月からの移転を予定している。

問 旧北小学校のどの部分に移転するのか？全館使用するということか？

答 1階及び2階部分に、あすなる教室、職員室。2階には子供たちの学習室。それから、1階の玄関に近いところには、ひまわり教室、幼児施設を設けたいと考えている。

第2回定例会

補正
予算

文化財保護保存及び普及経費

施設撤去工事53万7千円を計上

舟塚山古墳見学者用駐車場に設置しているバイオトイレが、老朽化により故障、使用不能となっている。修理には多額の費用がかかることから、撤去するための工事費を計上するもの。

問 撤去の時期と、新たなトイレ設置の予定は？

答 撤去については、予算の議決後、早急に対応したい。新たなトイレの設置に向け、年度内の補正も視野に入れ、早急に対応していきたいと考えており、協議を進めている。

陳情

陳情の審査

受理した陳情3件について結論を出しました。

●道路上のガードレール撤去に関する陳情

陳情趣旨 県道140号線とバセオバルケ団地を横断する市道の交差点において、危険性があるためガードレールを撤去するか、ゼブラゾーンを廃止して左折専用車線への変更を求める。

審査委員会 産業建設委員会

委員会の意見 委員から執行部の見解を求めたところ、令和5年12月に、地元の区をとおし、ガードレールの撤去について相談があり、改めて石岡警察署や土浦土木事務所と協議を行っており、協議の中では、右折待ち車両の横のすり抜けなどを防止するため、安全対策上、ガードレールは必要であるとの見解が出されているとの説明があり、委員からは、「警察や土木事務所と協議した見解と、この地元の区の意見が全然食い違っていることから、地元、要望を出されているところへの説明がきちんと必要だ」との意見がありました。

審査結果 不採択

●保健センター建て替えに関する陳情

陳情趣旨 老朽化を理由としてふれあいの里内へ新築統合する計画が進められている保健センターについて、市民の疾病の予防及び健康の保持増進を図ることを目的として設置されていることを再認識するとともに、その目的を達成するため、利便性を重視し、地域に根差した施設として両地区にそれぞれ整備することを求める。

審査委員会 文教厚生委員会

委員会の意見 委員からは「確かに両地区にできれば本当に素晴らしいことだと思うが、これから人口減少時代に進んで、両地区に置くのが果たしていいのか。それから、今、医師不足のほうも言われており、石岡地区の医師会のほうでも、なかなか両地区に行くのは難しいということも聞かされている。やはり統合して、普遍性のある施設を持つこともひとつの選択肢ではないか」といった意見が出されました。

審査結果 不採択

●石岡市内にドッグラン設置を求める陳情

陳情趣旨 人と犬がふれあえるレクリエーション空間づくりとして石岡駅東側の未利用地に「ドッグラン」の設置を求める。

審査委員会 産業建設委員会

委員会の意見 委員からは「ドッグラン自体はあったらいいと思うが、ドッグランが適してる場所は、静かな場所なんじゃないか」、「駅東のどこまでが東とらえているか分からないが、駅東にはたくさん人が集まると思われるスケートボードパークや、バスターミナルもあり、駅にもかなりの乗降客が訪れる。犬も動物なので、もしかしたら、獰猛になる、そういった部分も考えられると思う。ドッグランを造ってあげるといいことかと思うが、場所の設定などとなると、願意は妥当だとは思えない」などの意見が出されました。

審査結果 不採択

議案の審議結果

■全会一致で可決

令和6年第2回臨時会	
予算	令和6年度石岡市一般会計補正予算（第1号） 令和6年度石岡市介護保険特別会計補正予算（第1号）
条例	専決処分の承認 （石岡市税条例の一部改正（令和6年能登半島地震による被災者の負担軽減））
例	専決処分の承認 （石岡市都市計画税条例の一部改正）

令和6年第2回臨時会	
条例	専決処分の承認 （石岡市国民健康保険税条例の一部改正）
例	石岡市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正
その他	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解 （公用車の物損事故に係るもの）
	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解 （倒木による車両破損に係るもの）

■全会一致で可決

令和6年第2回定例会	
予算	令和6年度石岡市介護保険特別会計補正予算（第2号）
条例	石岡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
人事	農業委員会委員の任命 （飯村伸一氏、石崎吉男氏、小野もと子氏、栗原茂氏、小松興平氏、高野清氏、高橋浩氏、萩原重信氏、廣瀬栄氏、水谷政利氏、三輪正氏、本圖孝氏、山口和明氏、山崎美栄子氏）
その他	工事委託契約の締結 （令和6年度市道 B3760 号線道路整備事業）

令和6年第2回定例会	
その他	「工事請負契約の締結について」の一部変更 （R5（仮称）石岡駅東口都市公園整備工事）
	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解 （相手方車両の汚損に係るもの）
	工事請負契約の締結 （R6 園部小学校外部改修工事）
	工事請負契約の締結 （令和6年度 石岡市海洋センタープール施設改修工事）
	工事請負契約の締結 （令和6年度 旧国民宿舎つくばね解体工事）
議員提出	石岡市議会会議規則の一部改正

■賛否が分かれたもの（賛成多数で可決）

※「○」は賛成、「●」は反対、「-」は退席等
※議長は採決に加わりません。

案件名	議員名																				
	鈴木将史	富田雅史	中根淳一	鈴木康仁	飯村一夫	新田茜	川井幸一	櫻井茂	岡野孝雄	玉造由美	勝村孝行	谷田川泰	小松豊正	山本進	村上泰道	池田正文	菱沼和幸	岡野孝男	高野要	鈴木行雄	
第2回臨時議会 専決処分の承認 （石岡市デイサービスセンター条例の一部改正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認 （石岡市税条例の一部改正（令和6年度地方税制改正に伴うもの））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
第2回定例会 令和6年度石岡市一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○
令和6年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
茨城県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○

■賛否が分かれたもの（賛成少数で不採択）

案件名	議員名																				
	鈴木将史	富田雅史	中根淳一	鈴木康仁	飯村一夫	新田茜	川井幸一	櫻井茂	岡野孝雄	玉造由美	勝村孝行	谷田川泰	小松豊正	山本進	村上泰道	池田正文	菱沼和幸	岡野孝男	高野要	鈴木行雄	
第2回定例会 石岡市内にドッグラン設置を求める陳情	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●

■賛成なしで不採択

《会議の欠席状況》 6/11 本会議 勝村 孝行
6/12 本会議 勝村 孝行

令和6年第2回定例会	
陳情	道路上のガードレール撤去に関する陳情
陳情	保健センター建て替えに関する陳情

[おわびと訂正]

いしおか市議会だより第91号におきまして、掲載している内容に次のとおり誤りがございました。訂正しておわびを申し上げます。

- ・ 5ページ 定例会・臨時会ドキュメント
補正予算の主な事業と予算額の表 4列目
■地域交通対策事業、茨城県バス運行対策費負担金
【誤】 118万円6千円
【正】 118万6千円

- ・ 16ページ 一般質問（中根淳一議員）
2段目左から2行目
【誤】 取り組んいきたいと考えます。
【正】 取り組んでいきたいと考えます。

市長に聞く!

代表質問

[6月10日]

市政に関する調査研究などの議会活動を共同で行う「会派」を代表する議員が、市長の所信表明の内容を直接聞いたず代表質問。
所属議員3人以上の会派が質問することができます。

質問会派（人数）	所属議員（◎は会派代表者）	質問者	質問項目	頁
しほうかい 紫峰会（7名）	◎岡野孝男、関口忠男、村上泰道、谷田川泰 中根淳一、鈴木将史、富田雅史	谷田川泰	市長の2期目にあたり その所信政策	9
せきしょうかい 石翔会（4名）	◎川井幸一、櫻井 茂、新田 茜、鈴木康仁	櫻井 茂	再選を果たした市長の所信	
じみんこうめい 自民・公明クラブ（3名）	◎菱沼和幸、玉造由美、岡野孝雄	菱沼和幸	令和6年 第2回定例会で の市政運営に関する所信	10
しせいかい 至誠会（3名）	◎山本 進、鈴木行雄、高野 要	高野 要	市長の所信	
ちしんかい 知新会（3名）	◎池田正文、勝村孝行、飯村一夫	池田正文	市長の政治姿勢と市政運営	


(注) 会派及び所属議員の構成は、代表質問実施（令和6年6月10日）時点のものです。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

しほうかい
紫峰会

石岡市のまちづく りの方針を問う

【質問者】谷田川 泰



動画

問

子育て環境の整備は、人口減少対策において若い世代の移住定住を促進させる効果的な政策であると考えます。子育て教育のために石岡市を選ぶような特化した取組について、市長の考えを伺います。

答

また、企業の誘致、そのための工業用地の確保について、本腰を入れて取り組まなければ、人口流出に歯止めはかかりません。これまで以上のスピード感で推進する必要がありますが、見解を伺います。


また、既存企業への支援等に加え、新たな企業誘致に積極的に取り組むことで多様な雇用機会の創出に努め、経済情勢に左右されにくい産業基盤の確立を目指し取り組みます。

複合文化施設については、地域の中心へ集客性の高い交流施設を整備することで、新たなコミュニティの形成やにぎわいの創出へとつながり、新たなまちづくりへの起爆剤となると強く確信しています。魅力あるまちへと発展させていくため、この事業を確実に前に進める覚悟です。

せきしょうかい
石翔会

結果を出す2期目 学校施設の改修は

【質問者】櫻井 茂



動画

問

2期目のスタートに当たり、結果を求める、結果を出す、この意気込みで市政に当たっていただくものと受け止めています。そこで、学校環境の充実を図るため、施設の改修、多文化交流など子ども目線で教育環境の向上を図るとのことですが、施設改修とは具体的にどのような改修を行うのか伺います。また、小学校跡地の有効活用を迅速に進めるとありますが、スケジュールや方向性を導く手法を伺います。

答

結果を求めるあまり、見かけのよさや派手さを求めて足元がぐらつくようでは困ります。公平公正で法令遵守、これらを肝に銘じ、基本を大事にして市政運営に当たってほしいと思います。

石岡市学校施設個別施設計画により小中学校の統合再編や長寿命化工事などを進めており、園部小学校の外壁や屋根など大規模な修繕工事を行うほか、府中小学校の施設配置等を検討するための基本構想の策定、杉並小学校の改修を前に校舎等の状態を調べる耐力度調査を実施します。その他、子どもたちが快適に学校教育が受けられるよう各種空調整備やトイレの改修を進めます。廃校となった北小学校については、教育委員会では利用を検討し、現在庁内関係部局で協議を進めており、高浜、三村、関川小学校は、今年度上期中に幅広く民間提案を伺うサウンドイング調査を実施したいと考えます。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。

じみんこうめい 自民・公明クラブ

将来あるべき姿は 安心安全なまちへ

【質問者】菱沼 和幸



問

人口戦略会議が令和6年地方自治体持続可能性分析を行った結果、石岡市は消滅可能性自治体からは外れたものの、危機管理意識を高め行動すべきであると考えますが、見解を伺います。

答

危機意識を持つて人口減少対策に取り組んでいく必要があると認識しており、若者や子育て世代の転出抑制や出生率の向上による人口減少幅の圧縮を図る施策と移住定住を促す施策の二本柱を展開し、魅力あるまちをつくり上げ、人口減少対策を進めます。

しせいかい 至誠会

複合文化施設建設 納得できる説明を

【質問者】高野 要



問

複合文化施設については、2月1日に複合文化施設整備審議会から中間答申を受け、ホール機能を中心とした施設を鹿島鉄道跡地または市宮駅東駐車場へ整備することが所信に明記されています。しかし、イベント広場より駅東が優れているという納得できる理由も根拠も示されていないと考えます。納得できる理由と根拠、今後の施設の運営について説明願います。

答

市民会館に代わるホールは日常的に利用される施設を目標しており、1日平均約5000人が利用する石岡駅や平日約160回バスが発着するバスターミナルとの連携、駅前・東ノ辻線の開通などにより道路環境の向上が期待される駅東で整備するのが望ましいと考えます。また、石岡駅に隣接する形で滞在空間や交流空間を備える施設を整備することは、周辺施設のにぎわいの創出やまちの魅力向上等に繋がると考えます。

ちしんかい 知新会

2期目スタート市 長の責任と覚悟は

【質問者】池田 正文



問

市長は2期目のスタートに当たり、石岡市政の全てについて、全ての責任を負う覚悟はできているのか。全ての政策決定の責任は全て自分にあると力強く宣言できるのか。できるのであればこの場で宣言をしていただければと思います。

答

これまで4年間様々な課題に向き合っており、共にこの石岡市政を進めてきたこと、今回の選挙で結果を出すことを公約としたこと、それを皆さんと共有してやっていきたいと思います。職員の皆さんへ話をしました。市民の全ての責任は市長が担っていくということは変わりませんので、全責任を取りながら市政を進めていきたいと思っております。

市長の指示については、市政運営を進めていく上で多種多様な打合せがあり、それぞれの部署との実施しているところですので。また、市長の場合、庁議しか全体で共有する場はないので、その場に必ず審議案件あるいは報告案件は出すようにと指示しています。

市政を問う!

一般質問

[6月11日~6月13日]

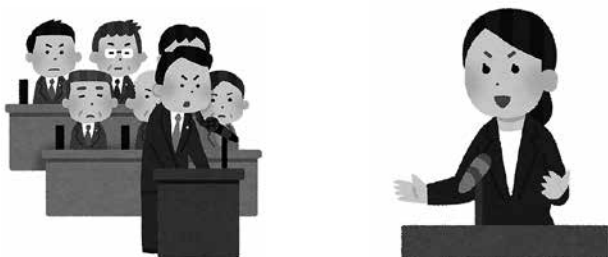
各議員が、市の行う事業の内容を問いただしたり、政策提案をしたりする一般質問。

議員と市執行部との真剣勝負が繰り広げられます。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

質問者	質問項目	頁
鈴木 康仁	公共施設等の貸出	12
	駅前ロータリー及びステーションパーク1階の有効利用	
	病院群輪番制	
中根 淳一	未来を見据えた官民連携の推進	13
	石岡市職員の人材マネジメントの推進に向けて	
櫻井 茂	公共施設マネジメント	14
	八郷運動公園のプール整備	
小松 豊正	複合文化施設整備事業	15
	公共交通網の整備と交通安全対策	
	東日本大震災・能登半島地震を教訓に、必要とされる石岡市の防災対策	
岡野 孝男	5歳児健康診査支援事業	14
山本 進	土砂等による土地の埋立て等	
川井 幸一	石岡市の人口減少対策	15
新田 茜	終活窓口(エンディングサポート事業)の設置	
新田 茜	石岡市における職員のワーク・ライフ・バランス推進	18
	石岡市公共施設等総合管理計画	

質問者	質問項目	頁
玉造 由美	小中学校の教育施設である体育館、武道場の空調	16
	イベントによる市の活性化	
	HPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチンの接種推進	
高野 要	恋瀬川左岸地区第3工区維持管理組合の給排水ポンプと石岡の防災体制	17
	学校におけるいじめ問題	
	都市計画税	
村上 泰道	区長・協力員報酬	18
	石岡市の賑わい創生事業	
	ネーミングライツ事業の進捗状況	
富田 雅史	石岡市立小中学校統合再編計画	17
	結婚支援事業への取組	
鈴木 将史	公共施設の効率的な使用	18
飯村 一夫	八郷総合運動公園プールの整備	
	災害時応援協定	
	入札・契約制度	
	消防施設	
飯村 一夫	水道事業	18
	合併市町村幹線道路緊急整備支援事業	



紙面の都合上、 で色付けした項目のみ掲載しています。

※スマホなどで、各議員のページに掲載している二次元コードから、すべての質問の録画映像をご覧ください。



やすひと 康仁
すずき 鈴木

公共施設等の貸出 窓口を一本化する考えは



問 現在石岡市では、運動公園やスポーツ施設、メロデ

が、その点について伺います。

答 福祉部のひまわりの館等は直接施設に向いて申請

といった施設から、福祉バス、テントやパイプ椅子といった物品まで様々な貸出しをしています。各施設等の貸出し方法について、申込み先は、各所管部署に直接行くという感じなのか伺います。

予約となつています。都市建設部では、申請書を窓口に出していただき、貸し出して

システムというお話が出来ましたが、現在検討のスタートに立とうとしているのが、施設予約、料金支払い、鍵の受渡しまで、施設ごとに異なる仕組みを統一し利便性を高めるとともに、公共施設の活用促進、効率的な利活用につなげるためのDXによるシステム導入を考えています。また一方で、窓口の必要性も改めて今後検討したいと考えます。

複数の担当課で対象条件が様々あり、利用者からすると大変分かりづらく、貸出し備品も何が借りられるのかわかりづらい状況だと思

ます。貸出しできるものに関して有効に活用してもらつたために、貸出し窓口をつくり、そこで一つで管理するようシステムをつくったほうがいいのではないかと思います

公民館は窓口と電話で



なかね 淳一
なかね 中根

地域包括ケアシステム維持のため、官民連携の取組推進を



問 ハンディキャップのある方々

まず。ソーシャル・インパクト・ボンドに対する認識と、導入可能性について伺います。

答 相談や対応の現状を鑑みると、対象者の属性別の支援体制だけでは様々なニーズへの対応が困難

子ども、高齢者などを支え、支えられる共生社会を持続可能なものにする

体制強化など、福祉行政全体の包括的な課題に対し、地域包括ケアシステムは近年注目されています。対象者別の支援体制だけでは様々なニーズへの対応が困難

が、その点について伺います。

予約となつています。都市建設部では、申請書を窓口に出していただき、貸し出して

システムというお話が出来ましたが、現在検討のスタートに立とうとしているのが、施設予約、料金支払い、鍵の受渡しまで、施設ごとに異なる仕組みを統一し利便性を高めるとともに、公共施設の活用促進、効率的な利活用につなげるためのDXによるシステム導入を考えています。また一方で、窓口の必要性も改めて今後検討したいと考えます。

高度化する課題を解決するため、既に他自治体でもソーシャル・インパクト・ボンド(注)に取り組んでいます

が、市の財政出動が少なく進められるメリットもあり、導入に向けて取り組むべきと考え

(注) ソーシャル・インパクト・ボンド
民間資金を活用して社会課題解決型の事業を実施し、その成果に応じて地方公共団体が対価を支払う、新たな官民連携の仕組み。



さくらい しげる
櫻井 茂

八郷総合運動公園プール 利用者が求める施設整備 を



動画

問 八郷総合運動公園の屋外プールは、建て直しの是非が検討されてきました。が、今回屋内プールの建設を選択した理由を伺います。利用者が求める施設環境を適切に把握できていないと、施設整備の方向性を誤る可能性が非常に高くなります。学校プールとしての位置づけと一般開放利用という多目的な利用を目指した先にあるものが、帯に短し襷に長しでは非常にもったいないので、十分な配慮してほしいと思います。

また、今後どのような分析調査をどのようなスケジュールで行っていくのか伺います。今の八郷総合運動公園のようなスライダーがあるプールの希少性

は大きな魅力の一つになると感じます。市長は石岡市の魅力度アップと今回の学校授業優先プールの整備事業にどのように向き合うか考えているのか、伺います。

答

小中学校のプールにおいて、老朽化により使用できないプールが増えている状況です。今後は老朽化により使用できない学校プールの修繕を行っていくのではなく、集約化を基本として、八郷総合運動公園内にプールを建設して

いきたいと考え、天候や気温等の影響を軽減でき、安定したプール授業が実施できる屋内プールとしたものです。今後の進め方として

は、学校プール集約化による水泳授業、また一般の方々の利用、メンテナンスなど、それぞれに想定される期間、また、児童生徒数、一般の利用者数など、プールの規模、費用や財源等について整理し、関係部局と協議を重ねて具体的な整備方針を定め、さらには基本設計、実施設計となげたいと考えます。学校プール以外にも広く一般開放を行い、市民の健康づくりの場、スポーツでつながる拠点として早急に整備を進めます。



こまつ とよまさ
小松 豊正

複合文化施設建設の整備 方針は 市長と執行部の 考えを問う



動画

問 複合文化施設とは何か、どのように定義づけているのか、市長に伺います。また、建設場所について伺います。駅東はどこの地域か、地盤のほか、騒音、振動があるのではないかと、駅前地区にこだわることなのか、明確な答弁を求めます。高校生の利用者があるという説明もありましたが、市民ホールは7万人弱の石岡市民が利用するところと考えるとください。

複合文化施設整備審議会の位置づけについては、何か審議会の議論や方向性があった、議会の権限に制約を与えるもので全くないと、このことを明確に申し上げます、確認したいと思いますが、見解を伺います。

今年2月に複合文化施設整備審議会による中間答申を受け、鹿島鉄道跡地もしくは市営駅東駐車場のいずれかに整備する方向で検討を進めています。少子

さらに、第7回複合文化施設建設特別委員会を前に、副市長が全ての会派と面談したとのことですが、非常に異例であり、執行部の議会に対する介入につながる問題として重大であることを、はっきりと問題提起します。

答

石岡市複合文化施設整備基本構想にあるように、令和2年3月に閉館した市民会館が備えていたホール機能を中心とした施設の整備を検討しているということですので。

今年2月に複合文化施設整備審議会による中間答申を受け、鹿島鉄道跡地もしくは市営駅東駐車場のいずれかに整備する方向で検討を進めています。少子

高齢化が進む中で鉄道やバスといった公共交通機関との連携は不可欠であること、多くの学生が鉄道を利用してると推測され、魅力ある施設や事業の展開に取り込んでいくことが可能になることなどを想定しています。

審議会には、市長の諮問を受けて複合文化施設整備について調査、審議を行う機関です。学識経験者や関係団体代表、市民代表から構成され、執行部からの提案等に対し多角的な視点から意見をいただいているところです。



※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



おかの 孝男

不法盛土防止 石岡市をごみの山にさせ ないために



問 土砂等による土地の埋立て等について、改めて、小見地区、栄松地区の現状と問題点について伺います。

また、片岡地内の不法盛土は、私も現場を確認しました。黄色い看板、石岡警察署と市役所、両方のネームプレートみたいなものがバリケードのところに掲げてあり、今の現況では、不法盛土は投棄されないだろうと思いません。しかし、間隙を縫う形で不法盛土が行われるという状況です。今後十分注意をして、パトロール、近くの方から連絡があったときには早急に対応してほしいと思います。小見地区のようないことがまたあるようでは、石岡の八郷地内は

ごみの山になってしまふということもありませんので、今後被害が起きないようにお願いします。

答 小見地内については、茨城県と連携しながら対応に当たっています。敷地外に落下しているフレコンバッグについても、県へ優先的に撤去できるように引き続き要望を行っていきます。また、フレコンバッグ撤去に伴う市が県に払った負担金は、仮に行方者から納付がされた際には、負担割合に応じて戻されるものと聞いています。栄松地内については、行為者に接触が取れる機会を得ました。行為者からは、すぐに土砂を搬出するのは難しいとの話があり

ましたが、土地の原状回復に向けて強い姿勢を示し、早急に土砂の撤去をさせるべく指導しました。また、土地の所有者の相続人と直接面会できないため、継続して親族の方と意向確認の話し合いをしているところです。

今後不法な盛土の問題に対しては、全庁一丸となって取り組み、市民や石岡警察署の協力を得ながら、強い姿勢で対応に当たります。



やまもと すすむ

石岡市制施行20周年 内外への魅力発信と市民 の心に残る祭典を



問 石岡市は来年10月に市制施行20周年を迎えるのですが、どのような事業を企画しているのか伺います。また、記念事業に当たっての基本理念をより具体的に分かりやすく表現するため、キャッチコピーやキャッチフレーズなどのテーマを考えてはどうかと思いますが、考えを伺います。なお、ぜひキーワードとして、感謝と敬意という言葉、それから、誇りと愛着、夢と希望、魅力発信、これらをベースにして考えていくことを提案します。

さらに、記念冠事業を広く募集してほしいと思います。郷土愛を醸成し、全ての世代の市民の心に生涯残り、当市の魅力が内外に広

く発信拡散されていくような、芳しい文化の香りに包まれた珠玉の事業企画をぜひお願いします。市民が閉塞感から解き放たれて心から沸き立つような、歓喜と高揚感を与えてくれる華やかで楽しい、そんな祭典をぜひ実施してほしいと思います。が、考えを伺います。

答 20周年記念事業は10周年記念事業と同様、記念式典や冠事業、ロゴマークの作成などを検討しています。また、事業の趣旨として、市民の皆さんと心をつなげていくとともにふるさとへの愛着や誇りを醸成し、今後の当市の発展の契機となるよう事業を実施するとしており、いただいた意見を

実行委員会等で議論していきます。

現在、様々な活動されている団体の皆様方と共に20周年を祝い、ふるさと石岡を愛する心をさらに醸成できるよう、子どもたちや市民の皆さんの心に残る記念事業を実施できるような検討を進めます。芸術文化あるいはインクルーシブなまちづくりに向けた貴重な節目、チャンスとしてまちづくりに生かしていきたいと思えます。



▲石岡市合併10周年ロゴマーク。20周年に向けて新しいものが検討されている



川井 こういち 幸一

人口減少に立ち向かうために バランスのとれた施策を



動画

問 人口減少に合わせたまちづくり、インフラ整備や住環境、公共施設、市民サービス等はどのようになっていくのか伺います。石岡市に住んでもらう施策を進める上では、同等の施策ではなく、突出した施策、魅力あるものを打ち出す、それを一つとは言わず重ねることで、生きてくるものだと思います。また、人口減少を前提に過大な投資にならないよう注意を払いながら、公共サービスを縮小しない、そのバランスを失わず進めてほしいと思います。

存の資源を有効活用する施策です。真摯に受け止め、少しでも具体化していただきたい。将来を見据え、人口減少にどのように立ち向かうか、チャレンジをするのか、市長に考えを伺います。

答 コンパクト・クラス・ネットワーク型のまちづくりを目指すものとして策定した石岡市立地適正化計画により、市街地を中心に都市機能施設の維持・充実等による魅力的な空間づくりを行いながら、都市部と田園空間との連携、機能を分担することを目指しているところであります。人口減少を前提に過大な投資とならないように注意を払いながら、公共サービスを縮

小し過ぎないよう、バランスを取りながらまちづくりを進めていきたいと考えます。

ご指摘のとおり、人口減少問題は、当市喫緊の課題として施策を実施していかなければならないと認識しています。また、出生率の向上と移住推進を二本柱として政策パッケージ化し施策を展開し、前例にとらわれず様々な課題に取り組み、あらゆる世代に選んでもらえる魅力あるまちづくりにチャレンジしていきたいと考えます。

計画には、今後さらに扶助費関係が伸び、歳出に占めるウエートが高くなること、その一方で生産年齢人口が半分となり、歳入が減り、特に市税の大幅な減少が想定されると示されています。このような想定をしながらも、逆行するような施設建設の計画が次々に上がっているように思います。今後石岡市では、小中学校再編とか複合文化施設とか、大きな事業が控えている



あかね 蒼 新田

次々上がる施設建設計画 公共施設等総合管理計画との整合性は



動画

問 平成29年3月に、全ての公共施設を対象とした石岡市公共施設等総合管理計画が策定されました。計画では40年間で施設総量20%減と示されていますが、現在までの達成状況を伺います。

状況です。そのような将来推計がある中、このまま箱物事業を進めてよいのか。計画に示されている内容を改めて読み取り、施策の優先順位を整理していくべきと考えます。公共施設の在り方をどのように考えているか伺います。

答 令和6年度現在の行政財産及び普通財産の施設保有面積は、25万2152.57平米で、策定時点より1万8870.24平米、6.96%減となっています。この数値の要因ですが、市民会館の廃止や小学校の統合、小幡地区公民館、八郷南中学校などの売却により減少となったことです。

的としては、様々な市民のニーズに対応しながら、良質な公共サービスを提供することが重要と考えています。しかし、箱物等をつくるに当たっては財源が必要で、市の財政にも限りがあります。一気に全部つくるといふことは当然できませんので、議員ご指摘のとおり優先順位をつけ、バランスを考え、選択して検討しながら、市民サービス提供、持続可能な財政運営、そういったものを見極めて進めていきたいと考えます。

公共施設の一番の目

公共施設等の総合的な管理に関する5つの基本方針

- ① 計画的保全による長寿命化の推進
- ② 施設保有量の最適化
- ③ 地区ごとの特性とニーズに応じた施設再編
- ④ まちづくりと連動したマネジメントの推進
- ⑤ 資産の有効活用

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



たまづくり よしみ
玉造 由美

HPVワクチンのキャッチアップ接種事業 今後の対応は



動画

問 HPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチンの接種推進について、令和6年に27歳になるキャッチアップ世代に対する定期接種の無料接種が令和7年3月に終了するため、石岡市の今後の対応を伺います。

現在、県内でも龍ヶ崎市に続き水戸市で、令和6年度より男性へのHPVワクチン接種補助がスタートしたと聞いてます。男性が接種することはパートナーの命と健康を守ることにつながることから、男性へのワクチン接種も大事なものと考えます。男女共に関係する予防注射ですので、女子だけ定期接種で無料、男子は任意接種で実費というようになることは、男女平等から

外れていると思います。また、SDGsの考えからも外れていません。当市として、男子への接種費用の補助をする考えについて、市長の見解を伺います。

答 今年度はキャッチアップ接種の対象となる未接種の方2200名程度に対し、再度通知を発送します。なお、発送時期は、前回の令和6年2月から期間を鑑み、6月から7月を予定しています。そのほかにも、市報へ記事を掲載するとともに、ホームページやLINE、デジタルサイネージ等を活用し周知していきます。来年度以降接種した場合、接種を完了するために5万円から8万円程度の自己負担が生じ

ることから、接種を希望する方が今年度内に接種を完了できるように積極的な周知を行っていきます。男女平等、SDGsの観点から、女性にだけではなく、男性にも必要性があると考えているところです。課題及び対応策を関係部署で整理した上、市独自で補助ができないか検討を指示します。



厚生労働省 HP
詳しくはこちら

HPV「キャッチアップ接種」
2025年3月まで
平成9～19年度生まれの女性対象



たかの かなめ
高野 要

市街化区域に課税される 都市計画税 市民の理解 が得られるのか



動画

問 現在、石岡市では都市計画税を課税していますが、都市計画税とはどのような目的の税なのか、また、課税しているエリアを伺います。次に、都市計画税はどのようなものに使われているのか伺います。

市街化区域の人は多く税金を払っていただきます。しかし、その恩恵を受けているとは考えられません。いまだに市街化区域で道路の整備や修繕もままならない、ほかの市内の地域ではほとんど整備が進んでいる。これで市民の理解が得られると思いますか。使い方に納得できないから不公平が生まれるわけです。であれば、納得できるような課税をする、できなければ課税をしな

いの2つに私は分かれるのではないかと思います。ぜひ市長にはこの不公平と思われるような税に対して真摯に取り組んでもらいたいと思います。

答 都市計画税は、地方税法及び石岡市都市計画税条例に基づき、市が行う都市計画事業や土地画整理事業に必要な費用に充てるための目的税です。当市には石岡都市計画区域と八郷都市計画区域があり、そのうち、石岡都市計画区域の市街化区域内の土地・家屋に課税しています。用途ですが、令和4年度の実績では、都市計画事業推進のための計画策定等の経費、公共下水道事業会計への繰出金、街路事

業、公園事業、街路・都市公園・駅周辺整備・石岡駅等土地画整理事業に充てた市債の償還費に充当したものです。都市計画税は、当市の都市計画事業を支える貴重な財源となっています。一方で、課税対象は市内の一部区域であり、結果として地域間の差が生じているのではないかと、指摘だつたと思います。様々なご意見があるものと承知していますので、皆様のご意見を伺いながら、都市計画税の在り方について、今後適切に判断していきたいと考えます。



※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。



むらかみ やすみち
村上 泰道

歴史的資源を生かしたま ちづくりに対する市長の 見解は



動画

問 石岡市観光振興計画の基本理念には、常世の国との出会いを通じて、訪れる人々に喜びと感動と満足を提供すると掲げられています。伊勢神宮や太宰府天満宮など、大きな基軸になる

ところには参道整備とそこに日々集う人々の姿が見られます。石岡の観光客数において最大コンテンツが常陸国総社宮大祭、もちろんその大本は総社宮であり、まちを盛り上げる一つのコンテンツとして活用し、参道や通り沿いの空き家を市が借り上げてチャレンジシヨップのような取組をしてはどうかと考えますが、見解を伺います。

題の一つだと思えます。周遊できるポイントをもつては、町なか人が回遊する仕組みづくりができるのではないかと思いますが、見解を伺います。

答 中心市街地エリアについては、石岡のおまつりをはじめとした雛めぐりや看板建築、神社仏閣、史跡、歴史文化など、石岡独自の観光資源を有しています。歴史的観光資源を生かしたまちづくりについては、他市にはない地域資源を保護、活用しながら石岡ならではの空間を創出していきたいと考えます。

行政だけではなく市民の皆様、様々な団体の皆様と連携や協力を

しながら、見て楽しむ、体感して楽しむ、そういった観光によるまちづくりに取り組むことにより、中心市街地の活性化や地域のにぎわい創出をしていきたいと考えています。議員ご提案の様々なアイデアを参考にしながら、にぎわいあるまちづくりに取り組んでいきたいと思えます。



▲石岡のおまつりの様子
毎年3日間で約50万人が訪れる



とみた まさし
富田 雅史

マッチングアプリの活用 時代のニーズに合う出会いの場の創出を



動画

問 令和6年度リーディングプロジェクトの結婚支援事業において、マッチングアプリの利用に対して補助とありますが、どのような基準で補助を行っていくのか伺います。また、他自治体の状況を確認したところ、補助ではなくマッチングアプリ事業者と協定を締結している自治体が見受けられますが、石岡市としては協定を締結することでなく、補助事業として制度設計した理由を伺います。マッチングアプリを活用した婚活については、時代のニーズに合った対応だと思つので、引き続き事業を進めていただきたい。

答 マッチングアプリでの出会いより一歩進んで目的が明確であるため、婚活として有効であると思つますが、実績と今後の予定を伺います。

また、実際に会って話せる場の創出は、

答 補助基準は、市内に住所を有する18歳以上の独身者で、マッチングアプリのほか、いばらき出会いサポートセンターなどの登録料及び利用料を助成するものです。補助対象のマッチングアプリ事業者は、特定非営利活動法人結婚相手紹介サービス業認証機構が認定するIMS認証マークを取得している事業者です。補助の申請期間は、令和7年2月28日まで、交付額は上限1万1000円、県の登録の際には

出合いの場の創出については、昨年度は県等と共催の下、2回のふれあいパーティーを開催をしたところで、本年度のふれあいパーティー等の予定ですが、3回程度の開催を予定しています。



※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



すずき まさひさ
鈴木 将史

災害時応援協定を充実させ、安心して住み続けられるまちづくりを



動画

問 石岡市のホームページで公開されている災害時応援協定については、締結から15年近く経過しているものがあり、協定内容等の見直しや締結先との情報共有をしっかりと続けてほしいと思いますが、令和6年度の災害時応援協定について、どのような取組を考えているのか伺います。

答 今年度の取組ですが、昨年6月の大雨、また、能登半島地震などの課題を踏まえて、どういった分野が市民生活を維持する上で重要なのかを改めて精査して、例年同様、市民生活の安心につながる3件から4件の事業者と協定締結ができればと考えます。

食料品の関係では、株式会社力スミ、米や野菜などの調達が可能な新ひたち野農協及びやさと農協と協定を締結しています。

生活には衣食住が大切だと言われていますが、食の分野での協定が十分ではないのかなと感じました。茨城県や大洗町が日本キッチンカー経営審議会と避難所における炊き出しの実施についての協定を締結したように、避難所等での炊き出し、いわゆる温かい食事の提供に関する分野での

協定を検討してみてもどうかと思いますが、協定締結の可能性について見解を伺います。

温かい食事の提供により心のケアにつながると思いますので、茨城県等の情報を参考にしながら、議員ご提案のとおり、キッチンカーとの協定の締結を前向きに検討していきます。



災害時応援協定

▲石岡市防災・危機管理ポータルサイト協定の締結状況についてはこちら



いいむら かずお
飯村 一夫

地元企業の育成につながる入札制度を



動画

問 清掃業務の競争入札の条件に、市内本店2年以上経過、石岡市、国またはほかの公共団体が発注した業務を元請として5件以上完了させた実績を有する者とありますが、これでは一般の方が参加できないと思います。また、最近教育委員会所管で取下げの案件がありました。令和5年度の入札不調の件数、その原因と対策について伺います。

入札参加条件は個別案件ごとに業務の品質確保がされるよう必要な要件を設定しており、今後も品質確保と円滑な業務履行が図れるよう、適正な入札条件の設定に努めます。教育委員会所管での取下げは設計書等の不備によるもので、今後このようなことがないよう適正な業務執行に努めていきます。令和5年度一般競争入札の入札不調件数は21件、原因は取りおろりや、全ての者が最低制限価格未満であったことなどです。入札不調対策としては、早期発注が最も効果的で、発注時期の周知も重要だと考えます。

入札参加条件は個別案件ごとに業務の品質確保がされるよう必要な要件を設定しており、今後も品質確保と円滑な業務履行が図れるよう、適正な入札条件の設定に努めます。教育委員会所管での取下げは設計書等の不備によるもので、今後このようなことがないよう適正な業務執行に努めていきます。令和5年度一般競争入札の入札不調件数は21件、原因は取りおろりや、全ての者が最低制限価格未満であったことなどです。入札不調対策としては、早期発注が最も効果的で、発注時期の周知も重要だと考えます。

入札参加条件は個別案件ごとに業務の品質確保がされるよう必要な要件を設定しており、今後も品質確保と円滑な業務履行が図れるよう、適正な入札条件の設定に努めます。教育委員会所管での取下げは設計書等の不備によるもので、今後このようなことがないよう適正な業務執行に努めていきます。令和5年度一般競争入札の入札不調件数は21件、原因は取りおろりや、全ての者が最低制限価格未満であったことなどです。入札不調対策としては、早期発注が最も効果的で、発注時期の周知も重要だと考えます。

R5 一般競争入札 入札不調件数内訳	計 21 件
建設工事	7 件
建設コンサルタント 業務等	1 件
役務の提供等	13 件



入札参加条件は個別案件ごとに業務の品質確保がされるよう必要な要件を設定しており、今後も品質確保と円滑な業務履行が図れるよう、適正な入札条件の設定に努めます。教育委員会所管での取下げは設計書等の不備によるもので、今後このようなことがないよう適正な業務執行に努めていきます。令和5年度一般競争入札の入札不調件数は21件、原因は取りおろりや、全ての者が最低制限価格未満であったことなどです。入札不調対策としては、早期発注が最も効果的で、発注時期の周知も重要だと考えます。

地元企業の育成につ

常任委員会の活動

石岡市議会には3つの常任委員会が置かれており、各委員会は、担当する部門に関する市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。委員会は議会の閉会中も開催しており、積極的な議論が交わされています。

ここでは、最近の委員会において議論された主な内容をご紹介します。

総務企画委員会

6月18日に開催した委員会では、シティプロモーションの推進に関して、令和7年度版石岡市暮らしの便利帳について報告がありました。3年おきに発行している便利帳を、今回は令和7年2月の発行を目指し、市民の生活に役立つ行政情報ガイドに加え、市の名所・特産品等も掲載し、より石岡を身近に感じられる便利帳を作成していくとの説明がなされました。委員からは、発行・配布のほかインターネット等経由の閲覧も便利であるため、拡充に向け業者と協議を進めてほしいといった意見がありました。

また、石岡市公式マスコットキャラクター総選挙

シティプロモーションの推進

の結果について報告がありました。結果として、ししまる君が1位となり、着ぐるみ作製に向け準備を進め、合併20周年記念式典でのお披露目を目指していくとの説明がありました。委員からは、臨機応変に、市と観光協会で着ぐるみの共有をしてほしいといった意見がありました。



▲2021年版
暮らしの便利帳

文教厚生委員会

令和6年第1回定例会において、公共施設の予約が取りづらい状況の改善を求める「公共施設の予約に関する陳情」が採択されたことを受け、予約方法の見直しの検討を行っていた執行部。6月17日開催の委員会では、見直しの方針について説明がありました。

これまで、勤労青少年ホーム、石岡海洋センター、公民館の予約方法は、窓口でのみ、毎月1日に翌月末までの日の予約を受け付ける方式でしたが、令和6年9月1日から、①電話での予約を追加、②一日一日のスライド方式で利用日の3か月前（中央公民

公共施設の予約方法の見直し

館大講堂は5か月前）から予約可能、③窓口に予約希望者が並んだ場合には、先着順ではなく抽選を実施する、との方針が示されました。委員からは、施設の空き状況について電話するまで分からない点について指摘があり、事前にホームページで確認できるようにしてほしい旨の意見が出されました。



▲石岡海洋センター

産業建設委員会

6月19日に開催した当委員会では、一般会計補正予算や上曽トンネル整備に係る工事委託契約など、付託された議案6件の審査を行い、すべて原案可決すべきものと決しました。

当日は提出された陳情と石岡駅周辺整備事業に関する所管事務の調査に伴い、委員派遣による現地調査を行いました。提出された陳情に係る交差点の交通状況など現地を確認し、委員会において審査を行いました。また、7月に供用開始されるスケートボードパークの現地を視察しました。なお、委員会での石岡駅周辺整備事業に関する説明のうち、国分町ポ

駅周辺現地視察実施

ケットパークの整備については、まちなか周遊等の休憩所として、市外からの来訪者や散歩する方々が利用することを想定しているとの説明があり、委員からは、交通量が多い道路に面しているため安全面と隣接する住宅への配慮をお願いしたいなどの意見がありました。



▲石岡スケートボードパーク

ハラスメント防止研修を 実施しました



議会研修会

石岡市議会では、議員の資質向上を図ることを目的に、議員研修会を開催しています。

近年のハラスメント防止を重視する社会情勢、全国的な流れがある中で、4月には、全国の地方議会議員のコンプライアンスの意識向上に資するため、全国市議会議長会、全国都道府県議会議長会及び全国町村議会議長会の議会三団体が、ハラスメント防止に係る研修動画を共同作成した旨とその活用についての案内がありました。

今回の研修はその動画を視聴する形式で行い、出席した議員は説明に熱心に耳を傾け、今後のハラスメント防止に向けての一助となる有意義なものとなりました。



研修会の様子

いしおか市議会だより、 デジタルブック配信中！



▲カタログポケット



▲ibaraki ebooks

「いしおか市議会だより」は、紙媒体での配布やホームページへの掲載とあわせ、10言語翻訳や音声読み上げ機能を持つ「カタログポケット（カタポケ）」と、県内自治体の広報紙などが集約された「ibaraki ebooks（イバラキイーブックス）」でデジタルブック配信しています。スマートフォンやタブレットなどで、ぜひアクセスしてみてください！

※デジタルブック配信は、発行日からおおむね1週間以内に行っています。

※アプリ本体の利用は無料。ダウンロードや閲覧に必要な通信費は利用者負担となります。

編集後記

令和6年第2回定例会は、谷島市長の2期目の任期がスタートしてから初めての定例会となりました。改めて表明された市長の所信に対し、5会派が代表質問を実施し、2期目の市政をどのように進めていくか、また、政策の詳細や意気込みについてを問う、様々な議論が行われました。その模様は、インターネット中継映像でもご確認いただけますので、ぜひご覧いただき、市政及び議会への関心を深めていただければと思います。

議案質疑や常任委員会でも様々な意見が交わされた「包括施設管理業務委託」など、新しくスタートする事業も数ある中で、議会としてのチェック機能を十分果たせるよう、努めていきたいと考えます。

今後も、市民の皆様のご意見をより反映できるよう、身近な市議会を目指してまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。（中根）

●議会広報委員会

委員長 川井 幸一 副委員長 新田 茜
委員 小松 豊正 委員 谷田川 泰
委員 飯村 一夫 委員 中根 淳一

第3回定例会の予定

9月

月日	内容	場所	中継
8月27日(火)	開会日（議案の提案理由説明など）	本会議場	○
9月 2日(月)	一般質問	本会議場	○
9月 3日(火)	一般質問	本会議場	○
9月 4日(水)	一般質問	本会議場	○
9月 5日(木)	議案質疑	本会議場	○
9月 6日(金)	文教厚生委員会	委員会室	
9月 9日(月)	総務企画委員会	委員会室	
9月10日(火)	産業建設委員会	委員会室	
9月11日(水)	複合文化施設建設特別委員会、議会運営委員会	全員協議会室	
9月12日(木)	閉会日（議案の採決など）	本会議場	○

